

平成22年 白河 提灯まつり

いにしえの光と歴史のページェント

保存版

9月19日(日)雨天決行

【タイムスケジュール】

〈小峰城でのイベント〉

午後2時から午後4時・・・子供提灯まつりなど
会場：小峰城
※イベントの詳細い時間については未定です。

〈白河提灯まつり〉

渡御(とぎよ)経路
提灯行列：小峰城から鹿嶋神社まで
午後6時・・・各町提灯行列小峰城を出発
午後8時頃・・・先達より順次鹿嶋神社到着
※各地点通過予定時間は右の通りです

※上記は、現在の予定です。参加町や時間や内容が変更になる場合は、鹿嶋神社ホームページ上でお知らせいたします。

【平成22年 祭り札(首掛け用)】



8月より神社にて頒布
1体300円

※各町、祭りの町、祭り札の頒布

【駐車場について】 宝酒造工場跡地、運動公園駐車場、河川敷駐車場(岡崎小児科内科医院さんの向かい側が入口になります)をご利用ください。
なお、運動公園駐車場は、行列がすべて通過するまで車の出し入れはできません。

【祭典・日程・進行順路についての問合せ】

白河提灯まつり実行委員会 TEL. 0248-23-3101(商工会議所内)・鹿嶋神社 TEL. 0248-23-3079

平成22年は「白河提灯まつり～いにしえの光と歴史のページェント～」が行われます。
本来2年に1度(隔年開催)、3日間行われるまつりですが、今年は1日だけ行われます。12の町が参加し鹿嶋神社のお神輿を含め11基のお神輿が白河市内を練り歩きます。氏子壮者の心意気を肌で感じてみてはいかがでしょうか。

日本三大提灯まつり(白河・弥彦・一色)の一つに数えられている白河提灯まつりは、白河地方の総鎮守として、古くから人々の尊崇を集めてきた鹿嶋神社の例祭として、四世紀に渡り隆盛を極め、白河の人々の精神文化の歴史、いわば心のよりどころとして、伝えられてきました。隔年行われている神輿の町内渡御・提灯行列・屋台・山車の引き廻し等、別名「儀式まつり」といわれる程武家社会の格式を導入した独特の祭りで、伝統文化として白河の地に受け継がれています。肅々とすり足で進む行列、宵闇に揺れる数千の提灯は幻想的で、多くの見物客を魅了します。ぜひおいでになり、一夜かぎりの提灯まつりをお楽しみください。

【提灯行列の出発場所と順番のご案内】参加町12町11基の神輿

鹿嶋神社のお神輿と提灯行列：午後6時 小峰城を先達より出発→午後8時頃 先達より順次鹿嶋神社に到着
1、先達(愛宕町) 2、向寺 3、丸の内 4、登町 5、会津町 6、旭町 7、横町・田町 8、中田 9、本町 10、中町 11、宮本(桜町)
※鹿嶋神社のお神輿は、横町・田町が担ぎます。
※上記は、現在の予定です。参加町や内容が変更になる場合は、鹿嶋神社ホームページ上でお知らせいたします。



鹿嶋神社ホームページ: <http://www.kashimajinja.jp>



平成22年

白河

提灯まつり

9月19日(日)雨天決行

ゆにひえの光と歴史のページェント